

P-NPOICP
経営資源開発研修(MRDP)
最終報告

国際ワークキャンプ(派遣)参加者数を、20%増にする
～カラフルでヘルシーな世の中を～

2008年12月13日(土)12:30-17:00



特定非営利活動法人NICE(日本国際ワークキャンプセンター)
発行者: 矢野深恵(やのとしえ)
インターン主: 市川恭子(いちかわきょうこ)

1

サマリー

■現状の課題

- 国際ワークキャンプ(派遣)参加者数の伸び悩み
- 提携大学の少なさ

提携大学に対する広報強化

↓

国際ワークキャンプ(派遣)参加者数を20%増にする!

2

サービスの概要

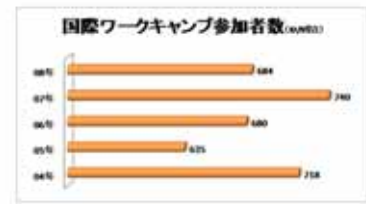
参加費 : 37,000円(初参加者)
+ 渡航費
+ 海外旅行傷害保険
+ (追加登録費)
+ 個人約費用

宿泊・食費 : 無料(現地団体が提供)

運営団体 : 国連・CCIVSに加盟する各国のNGO
(NICEはCCIVSの副代表)

3

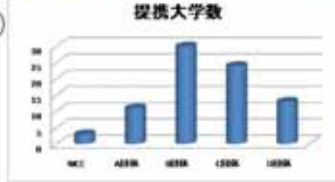
現状分析①



国際ワークキャンプ(派遣)参加者数の伸び悩み。

4

現状分析②



- NICEは提携大学への営業はゼロに近い。
→年2回「提携のご案内」を送付
- A団体やC団体は、提携大学での公式説明会や、非公式説明会を12月だけで10回以上開催。NICEは、事務局主催の説明会を2回のみ開催。
- A団体は参加者の90%(約500人)をヨーロッパ圏に派遣！NICEは同じヨーロッパ圏に252人しか派遣できていない。

5

現状分析③ (完全競合分析)

NICE	A団体
派遣数: 684人	派遣数: 約650人
紹介: 98カ国 約3,000	紹介: 31カ国 約900
参加費: 37,000	参加費: 44,000
締切: なし	締切: あり
提携大学数: 3大学	提携大学数: 11以上
大学説明会12月: 1回のみ	大学説明会12月: 10回以上
動画配信: ×	動画配信: ◎ (Youtubeにも)
ターゲット別広報: △	ターゲット別広報: ◎

6

整理をすると・・・

弱み: 大学提携に向けた、営業ができていない！
ターゲットに届く形の適切な広報ができていない！

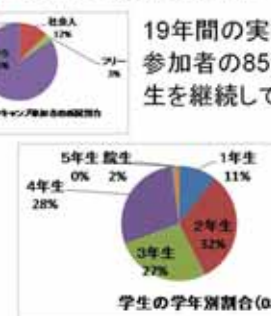
↓

提携大学に対する広報強化

国際ワークキャンプ(派遣)の参加者数増加!

7

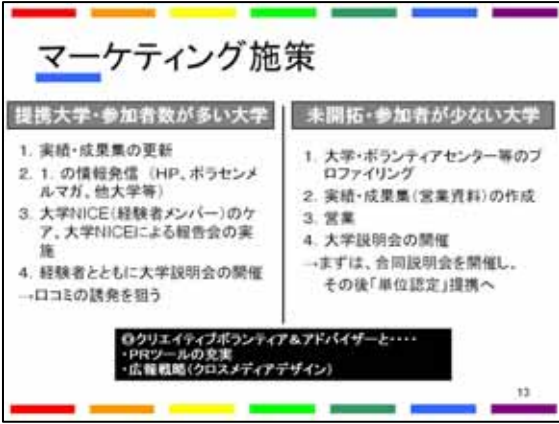
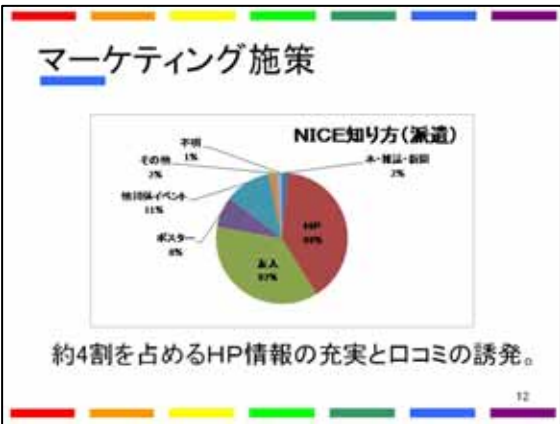
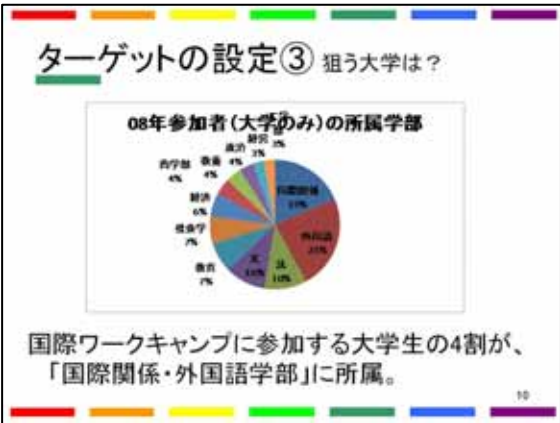
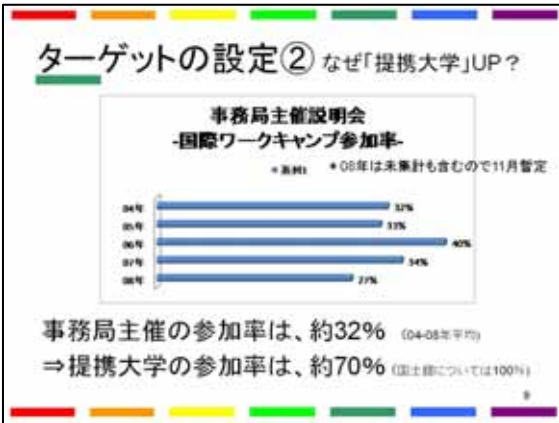
ターゲットの設定① なぜ「大学」を狙う？



19年間の実績を活かし、参加者の85%を占める学生を継続して今回は狙う。

学生の学年別割合(08年)

8



実施スケジュール

担当	1・2月	4・5月	7・8月	10・12月
事務局	事務局HP クリエイティブボランティヤ アドバイザー募集 広報チーム選定、募集告知	ポラセメルマガ作成!		印刷
事務局	HP WEB分析	ターゲット別のページ作成 体験レポート入力フォーム作成		
事務局	写真、映像の撮影 体験レポート入力	営業		写真、映像の編集 体験レポートの配信
事務局・各大学	参加者インタビュー ポラセメルマガ更新	関係11大学11種の説明会開催 地方11大学11種の説明会開催	営業	関係11大学11種の説明会開催 地方11大学11種の説明会開催
事務局・各大学	関係11大学NICE、各NICE	コア 報告会・説明会の実施、最終 作業	関係 コーディネーション実施	関係 事務局 作業

この研修について

- 市川さんの責任感、「本気で取り組む姿勢」があったからこそ業務を任せることができた。
メルマガ、WEB広告、各種イベントなど。
- 本来業務とのバランス
データ収集に時間がとられた・・・
- マーケティングに関する知識は増えたが・・・
実際の業務には活かしきれなかった。先週末の理事会で、細粒・目標が議論され、来週の全国年度総会で承認されれば来年の方向が定まるので、その時に「実施計画」を再考し具体的なものにしたい。